



鎌倉市議会議員

せん はじめ

千 一

■ 鎌倉市扇ガ谷在住 ■ 鎌倉市議会議員 5 選 ■ 神奈川大学経済学科卒業

全身に強いアテトーゼ(不随意運動・凝縮)を持った出生時からの重度の脳性麻痺により、手足、言語に障害を持つ。聞き取りにくい言葉が話すが、聞き手が慎重に聞くまたは、慣れてくればある程度わかる話し方である。「横浜市脳性麻痺者協会」副会長をつとめた。障害者の「グループホーム」の運営に携わってきた。鎌倉の介護・福祉・バリアフリー充実、前進のために只今、奮闘中!!



「重度訪問介護について」

重度訪問介護については、鎌倉市議会では私が質問してきました。2017年3月に重度訪問介護事業など、訪問系サービスに対する支援の充実を求める意見書の提出を共同提出者の一人として行い、市議会では総員の挙手により原案のとおり可決されました。そして神奈川県議会において2019年9月に飯野県議が重度訪問介護をはじめ訪問系サービスについて、県内の市町村のことを調べて質問してくださりました。実は重度訪問介護は2017年現在30都道府県が制度化しており、神奈川県は制度化していない数少ない県です。そうした状況を黒岩知事はようやく認識したようです。重度訪問介護など訪問系サービスは今後ますます需要が高まることが見込まれるが現状の仕組みでは市町村の負担がますます重くなるのは良くないこと、国に対して現在の仕組みの見直しを求めていきたいと答弁されました。ただ重度訪問介護は、在宅での介護や外出支援には使えても経済活動や学校生活には使えないという問題、単価が安くて事業所は行うのに消極的であるという問題があります。今年の5月に衆議院に障がい3法と言われる法案が提出されましたが、こうした状況を打破するためと思います。この法案には早稲田衆議院議員も提出者の一人でした。法案は継続審議になってしまいましたが、早期成立を望んでおります。

「鎌倉市内の道について」

鎌倉市道の痛んでいるところは私が市役所に行き改善をお願いしています。そして県道については飯野県議をお願いして改善してもらっています。地道な活動ではありますが、頑張っています。皆様ももし改善して欲しい道があれば申し出て欲しいです。



鎌倉駅西口

初当選からこれまでにやってきたこと

- 1 災害時要援護者登録制度
[2002年に提言 2003年制度化]
- 2 公費負担で介護者付き学童保育利用制度[2006年]
- 3 姉妹都市(足利市・萩市・上田市)と災害時の要介護者に対する介護人の確保について協定締結
[2007年]
- 4 歩行者信号5秒延長(鎌倉郵便局前・市役所前)県警交渉[2009年]
- 5 エレベーターの設置改善等
JR鎌倉駅[2007年] 鎌倉中央図書館[2008年]
玉縄中学校[2012年] JR大船駅東口[2013年]
JR北鎌倉駅大船行側ホーム[2012年]
※JR北鎌倉駅については同時期に鎌倉行ホームはスロープ、
駅構内に多目的トイレも設置される



エレベーター(北鎌倉駅) 北鎌倉駅ホーム スロープ

- 6 大船駅西口バス停への車イス利用可能なブリッジ設置
- 7 今小路道路完全舗装
[2011年]



今小路通りの舗装

- 8 御成小学校旧講堂、旧鎌倉図書館(1936年建造)の存続決定[2016年]
- 9 江ノ電腰越駅のリフト[2015年]、七里ヶ浜駅のリフト[2016年]設置をもって、既にスロープ設置駅(由比ガ浜駅・長谷駅・極楽寺駅等)に加え、江ノ電全駅のバリアフリー化達成
- 10 銀座アスターの入っている江ノ電ビルの階段の中心をスロープ化
[2018年3月]



銀座アスター スロープ

- 11 鎌倉駅西口から鎌倉市福祉センターまでの点字ブロック設置[2019年2月]



点字ブロック

- 12 側溝の改善
横須賀線ガード下[2018年2月]
鎌倉山荘前[2017年3月]



側溝(ガード下)

何でも相談して
いただければ
うれしいです

住所・氏名・電話番号を
言ったうえで連絡して下さい。



私も応援します!!

中田 光彦氏	／	海老名 健太郎氏
小木 和孝氏	／	小木 節子氏
山口 道孝氏	／	水澤 伸夫氏
堀野 定雄氏		
飯野 まさたけ	／	早稲田 ゆき
神奈川県議会議員		衆議院議員

着実に一つ一つの事をやっていきます!

鎌倉市議会議員

せん 一 はじめ

〈連絡先〉

〒248-0011 鎌倉市扇ガ谷 4-27-7

TEL.0467-61-2031

FAX.0467-61-2032

E-mail senhaji@jcom.zaq.ne.jp